

2023年3月28日

中日本高速道路株式会社が発行するグリーンボンドへの投資について



京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、このたび、中日本高速道路株式会社（以下、「同社」という）が発行するグリーンボンド（中日本高速道路株式会社第 99 回社債（グリーンボンド（気候変動適応））（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

グリーンボンドとは、「気候変動の緩和や気候変動への適応、自然資源の保全、生物多様性の保存、汚染防止および管理などの環境目的に貢献する」事業への資金充当のために発行する債券です。本債券は、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）が定義する「グリーンボンド」の特性に従った債券である旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券の調達資金は、高速道路の特定更新等工事における橋梁の改修工事、土工構造物への施工（のり面補強）等に充当されます。当該事業への資金の充当については「気候変動への適応」に資するとして、同社のグリーンボンド・フレームワークについては JCR から最高評価である Green1 の評価を取得しています。評価では持続可能な開発目標（SDGs）との整合性も確認され、同社のフレームワークに基づく事業は、SDGs の 17 の目標の 13 番目「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策」に貢献すると評価されています。

当金庫は、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、今後も社会的使命・役割を果たして参ります。

記

<本債券の概要>

銘 柄	中日本高速道路株式会社第 99 回社債（グリーンボンド（気候変動適応）） （一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）
年 限	5 年
発 行 額	300 億円
発 行 日	2023 年 3 月 28 日